

交通政策やまちづくりの海外との交流推進
～韓国交通研究院（KOTI）と交流協定を締結～

NPO 法人再生塾

特定非営利活動法人持続可能なまちと交通をめざす再生塾(NPO 法人再生塾)では、創立 5 周年記念事業の一環として、2012 年 8 月 11 日（土）、これまでの会員間の個人的な交流を踏まえて、大韓民国の韓国交通研究院（The Korea Transport Institute, 略称 KOTI）から KIM Gyeng-chul 院長一行を迎えて、京都市内のホテルで交流協定(覚書)調印式及び記念講演会を行い、再生塾と韓国交通研究院との交流をさらに深めることとなった。

交流の具体的な内容としては、交通政策やまちづくりに関して相互に持っている研究や実践の成果を交換するとともに、共同で成果の発表会などを行うこととしている。

なお、韓国交通研究院など政府機関と NPO 法人が交流協定を締結することは、交通政策部門では極めて珍しいことである。

NPO 法人再生塾については： URL: <http://www.saiseijuku.net/>

韓国交通研究院については： URL: <http://english.koti.re.kr/>



調印式記念撮影



覚書交換



KIM 院長記念講演(1/2)



KIM 院長記念講演(2/2)

再生塾創立5周年記念交流会

Program

主催：特定非営利活動法人 持続可能なまちと交通をめざす再生塾（NPO 法人再生塾）

日時：平成 24 年 8 月 11 日(土), 14 時～17 時

会場：京都平安ホテル（旧平安会館）白川の間

■第1部：NPO 法人再生塾・韓国交通研究院交流協定 調印式

- 一. 経過報告 正司 健一 NPO 法人再生塾副理事長
- 一. 調印及び協定書交換 KIM Gyeng-chul 韓国交通研究院 院長
土井勉 NPO 法人再生塾 理事長
- 一. あいさつ KIM Gyeng-chul 韓国交通研究院 院長
- 一. あいさつ 土井勉 NPO 法人再生塾 理事長

■第2部：NPO 法人再生塾創立五周年記念交流会

- 一. あいさつ 土井勉 NPO 法人再生塾 理事長
- 一. 祝辞 石田東生 筑波大学大学院 教授
- 一. 故北村隆一先生講演記録「まちと交通の再生を支えるために」
- 一. 記念品・花束贈呈
- 一. 活動報告「再生塾5年の歩み」 大藤武彦 NPO 法人再生塾 理事
- 一. 活動報告「韓国研修旅行」 辻堂史子 5周年記念事業韓国研修旅行幹事
- 一. 記念講演「韓国交通研究院の活動」
KWON Young-in 韓国交通研究院 チーフディレクター
- 一. 記念講演「クルマ中毒社会を救うカギとなる成功要因・リーダーシップ」
KIM Gyeng-chul 韓国交通研究院 院長

■第3部：懇親会

The Korea Transport Institute (KOTI：韓国交通研究院)と
特定非営利活動法人・持続可能な都市と交通をめざす再生塾（NPO 法人再生塾）との
交流事業に関する協定について

1. NPO 法人再生塾と KOTI との関係について

NPO 法人再生塾と KOTI とは、古くからの友人である。初代理事長の故北村先生をはじめ何人かのメンバーは、古くから KOTI および KOTI の研究者の方々と交流を重ねてきた。

NPO 法人再生塾としての接点は、2006 年 12 月 16 日（土）の神戸国際大学で開催されたシンポジウム「私鉄再編-市民のための公共交通を考える～地域力の向上とその役割」である。ここでは、金敬喆博士（当時はソウル市勢開発研究院(Seoul Development Institute=SDI, 現在は KOTI 院長)が基調講演の講師を務められた。

講演内容はソウルの清溪川復元事業と高架道路の撤去、その仕組みを支える大規模な交通再編政策に関して、具体的にまた情熱を込めたものであった。また、パネルディスカッションでは京都大学大学院の北村隆一先生も参加されて、これからのまちづくりと公共交通が果たす役割について議論していただいた。

このシンポジウムを機会として、金博士、北村先生そしてのちに再生塾のメンバーとなる何人かが、何故ソウルは次々に最新の交通政策が実現し、我が国では足踏みが続くのかといった議論を行ったのが再生塾誕生の第一段階である。

この議論を踏まえて、北村先生の呼びかけで、2007 年 1 月 7 日（日）に北村先生のご自宅に現在の再生塾の主要メンバーが集合して様々な議論を行い、再生塾の活動を開始した。

2. 交流協定締結に至る経緯

再生塾では、5 周年記念事業の一環として、2012 年 5 月 18 日（金）～20 日（日）の 3 日間、再生塾メンバーがソウル並びに安養市の公共交通状況についての研修旅行を実施した。

また、研修旅行前日の 5 月 17 日（木）には、中川大京都大学大学院教授(再生塾理事)と大藤理事が KOTI を訪問して講演を行った。この際、金院長他の研究者との意見交換を行うなかで、相互に活動や意見を交換し交流することについて話題となり、KOTI と再生塾との連携についての話が具体化する。

研修旅行では、ソウルの総合交通管理センター（Seoul Transport Operation & Information Service=TOPIS の見学、KOTI への訪問（Young-in KWON 博士のプレゼン）と交流会、安養市における交通管制センター見学、ソウル市内のバス体験など多くの刺激を得ることができた。ここで KOTI の研究員の皆さんとも親しく意見交換などもすることができた。

こうした積み重ねを背景として、ソウルと我が国のまちづくりと交通政策に寄与するために本日、KOTI と再生塾とで交流事業に関する協定を締結することになった。

3. 交流協定の概要

協定は次の5項目から構成される。

- (1) 研究者（会員）の交流
- (2) 学生（塾生）の交流
- (3) 講義，講演及びシンポジウム等の実施
- (4) 学術情報及び資料の交換
- (5) その他両者が合意した事項

また，これら各項目の具体的実施については，開始前に協議し書面で同意を得ることとしている。

なお，当面の具体的交流事業としては，次のような項目が検討されている。

- (1) 再生塾研修会への参加受入
- (2) 人材育成に関するレクチャー
- (3) 日韓交通セミナーの開催

など想定することができる。

■KOTIについて*

韓国政府の研究機関であり、国際競争力向上において運輸・交通を必要不可欠なものと位置付け、1985年以來、快適で効率の良い運輸システムを構築するため幅広い研究調査を行っている。また、運輸・交通サービスの有効性を高めることはもちろん、空間抵抗、時間抵抗の克服、環境にやさしいシステムの構築、運輸部門での技術革新など様々な課題に取り組んでいる。

さらに、韓国国内での研究調査活動だけにとどまらず、積極的に海外の研究組織との連携、協力を図り研究活動を行っている。

出典：運輸政策研究機構のHP

(<http://www.jterc.or.jp/kenkyusyo/network/koti.html>) より

Profile

■ **KIM Gyeng-chul** President, The Korea Transport Institute, ph.D.

□ Academic Career

- 1995.9 Post Doctoral Course in Transportation and Civil Engineering in Kyoto University, Japan
1992.9 Postgraduate Research Course in Institute for Transport Studies in Leeds University, England
1993.2 Ph.D. in Transportation Engineering and Policy from Seoul National University, Korea
1988.8 Master of Environmental Studies from Seoul National University, Korea
-

□ Professional Career

- 2011.2 – 2011.8 Professor of Graduate School for Green Transport, KAIST(Korea Advanced Institute of Science and Technology)
2009.1 – 2011.1 CEO of Veolia Transport Korea
2009.1 – present Senior Executive Director of Korea urban rail association
2008.10 – present Deputy Secretary General of CITYNET(Regional Network of Local Authorities for the Management of Human Settlements)
2007.1 – 2007.12 Visiting Lecturer of Master Course in Institute for Transport Studies in Leeds University, England
1992.10 – present Director Volunteer of Green network of Korea
2006.10 – present Expert supporter of UNCRD for Environmentally Sustainable Transport (EST)
1992.10 – 2008.12 Senior Research Fellow & Director, Seoul Development Institute established by Seoul Metropolitan Government (SMG)
1999. 1 – present Committee member for Rail section of the Board of Audit and Inspection. MOCT
1998. 6 – present Committee member for SOC of Seoul Metropolitan Government
1998.10 – present Committee member for railways in New Airport for Seoul
1999. 10 – present Committee member for Downtown People Mover Project
1997. 10 – present Project manager of private capitalization for Seoul Urban Rail
-

□ Major Publication

- *Toward Better Public Transport: Experiences and Achievements of Seoul*. SDI, 2005
- *Reform of Seoul transit System: One-year outcomes and Experience*, The 4th UITP World Congress, 2004
- *Design & Implementation of Bus Rapid Transit*, SDI, Seoul, 2004(Korean)
- *Future Bus System : BRT*, SDI, Seoul, 2003
- *Urban Railways*, Nohe Publisher, 2001
- *Planning and Design of Transit Mall*, SDI, Seoul, 1999
- *Guideline for Construction of Sustainable City*, SDI, Seoul, 1999
- *Planning and Construction of Urban Rail in Overseas*, SDI, Seoul, 1998
- *A study on encouraging urban rail use by improving facility*, SDI, Seoul, 1998
- *A Study on applicability of ITS for Seoul*, SDI, Seoul, 1994

■ **KWON Young-in** Chief Director, Department of Global Cooperation & North Korea, The Korea Transport Institute, Dr.

□ **Academic Career**

1994.10~1997.12 Dept. of Civil Eng., Tokyo Institute of Technology (Ph. D)
1983.03~1987.08 Dept. of Civil Eng., Graduate School of Hanyang University
(Master Degree)
1979.03~1983.02 Dept. of Civil Eng., Hanyang University (Bachelor Degree)

□ **Professional Career**

1987.09~Current Research Fellow, The Korea Transport Institute
1986.03~1987.02 Research Associate of Hanyang University
1998.03~1998.08 Lecturer, Gyunggi University
2001.03~2002.02 Adjunct Professor, Myungji University
2002.03~2002.08 Lecturer, Myungji University
2011.09~2012.08 Adjunct Professor, Dongkuk University
2008.03~2009.03 Visiting Scholar, Transportation Research Group,
University of Southampton, UK
2009.01~2009.02 Visiting Researcher, Institute for Transport Policy Studies, Japan
2011.10~2012.04 Secondee, Korea Construction Cooperation Center in Abu Dhabi

□ **Publications**

- (1) Sustainable Urban Transport in an Asian Context, Springer, 2010 (Co-authors, Hitoshi Ieda, etc)
 - (2) 變貌するアジアの交通.物流—シ-ムレスアジアをめざして; 黒田勝彦外共著, 技報堂, 2010
 - (3) Advanced Transportation Policies, Gumi, ISBN 89-8225-213-4, 2001, in Korean
 - (4) History of Transportation with Pictures, Chungsol, ISBN 89-7223-248-3, 2005.2, in Korean
 - (5) Street Environment Management Manual, Chungmungak, ISBN 89-7088-756-3, 2001. 1 (Co-authors: B. Jung, B. Min), in Korean
 - (6) Transportation of Japan, Ministry of Construction and Transportation, 2000. 10 (Co-authors: H. Son, Y. Lee, J. Suh), in Korean
-

□ **Membership**

2008 ~ Current Member of EASTS -IRG 16/17
2008 ~ Current Technical Committee Member of World Road Association (PIARC) on Sustainability of the Road Transport System
2003 ~ 2007 Committee Member on Airport Terminals and Ground Access, TRB
2001 ~ Current Advisory Committee of Korea Expressway Corporation
1994 ~ Current Editing Member of Elevator & Parking System Journal